

報道機関各位

「ドリームスポーツ体験教室」の案内メールの誤送信について

市民文化スポーツ局スポーツ振興課の委託事業である「令和5年度ドリームスポーツ体験教室」の参加者に対し、事業委託先から、会場の位置図等（PDF資料添付）の案内をメール送信する際、宛先を「BCC（ブラインド・カーボン・コピー）」で送るべきところを、「TO（宛先）」で一斉送信したため、ご本人の了承なく、受信者内でメールアドレスを公開したことが判明しました。

関係の皆様にご迷惑とご心配をおかけしますことを、深くお詫び申し上げます。
今後、再発防止を徹底してまいります。

1 経緯

(1) 7月19日(水) 10時頃

事業委託先の「株式会社ギラヴァンツ北九州（以下、ギラヴァンツ北九州）」の担当者が、8月2日(水)開催予定の「ドリームスポーツ体験教室」の参加者に対し、会場の位置図等（PDF資料添付）の案内をメールで一斉送信した。

(2) 7月19日(水) 13時頃

メールを受信した方から市スポーツ振興課の事業担当者に対し、メールが「TO（宛先）」で一斉送信されている旨の指摘があり、ギラヴァンツ北九州に確認したところ、上記のメールが「TO（宛先）」で一斉送信されていたことが判明した。

2 現在の対応状況

メールの誤送信先（メールアドレスの所有者42名/件）に対し、市から電話にて事態のお詫びを申し上げ、送信されたメールの削除をお願いしている。

なお、現時点で、メールアドレス公開に伴う被害の報告はない。

3 原因及び再発防止策

メール作成者が確認を怠り、対象者全員を「TO（宛先）」のまま送信したとのことであった。

このため、事業委託先であるギラヴァンツ北九州に対し、

- (1) メール送信時のチェックリストを新たに作成し、ダブルチェックを徹底すること
- (2) 社員に対し、情報セキュリティに関する研修を実施すること 等

注意喚起を行うとともに、管理強化について指導を行った。

<参考> 「ドリームスポーツ体験教室」について

ギラヴァンツ北九州（サッカー）、堺ブレイザーズ（バレーボール）、北九州下関フェニックス（野球）など、北九州市をホームタウン、準ホームタウンとするトップスポーツチームの選手やOB等が講師となり、小学生を対象に各種目の体験教室を行う事業。

令和5年度は、8月2日(水)と10月に実施予定。

<問い合わせ先>

市民文化スポーツ局スポーツ振興課
担当：大江（課長）、石川（係長）
電話：093-582-2395